

**製品名: カドヘリン 26 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab07834**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ICC/IF 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	95kDa

**抗原情報**

遺伝子名	CDH26
別名	CDH26; Cadherin-like protein 26; Cadherin-like protein VR20
遺伝子 ID	60437.0
SwissProt ID	Q8IXH8
免疫原	抗血清はヒト CDH26 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 11-60

**背景**

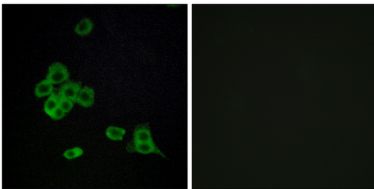
カドヘリンは、あらゆる固形組織において Ca<sup>2+</sup>依存性の細胞間接着を媒介し、細胞の分極や遊走など、様々なプロセスを調節する接着分子ファミリーです。カドヘリンドメインは細胞外領域に繰り返し配列として存在し、異種細胞の選別や上皮などの秩序ある構造

の維持に寄与すると考えられています。この遺伝子は、カドヘリンドメインを含むタンパク質をコードしていますが、その具体的な機能は未だ解明されていません。この遺伝子座では選択的スプライシングが起こり、異なるタンパク質をコードする 2つの転写バリエーションが同定されています。[RefSeq 提供、2008 年 7 月]機能: カドヘリンはカルシウム依存性細胞接着タンパク質です。細胞同士を接着する際に、カドヘリンは互いに同種親和的に相互作用するため、異種細胞の選別に貢献している可能性があります。類似性: 4つのカドヘリンドメインを含みます。、

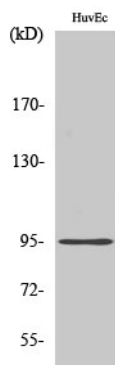
## 研究分野

アドヘレンス・ジャンクション

## 画像データ



CDH26 抗体を用いた MCF7 細胞の免疫蛍光染色。右の写真は合成ペプチドでブロックした状態。



カドヘリン 26 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析